

## 「ナレッジキャピタルの構想について」

### 1. 概要

- (1) 日時：2012年10月12日（金）18：30～20：30
- (2) 講師：株式会社KMO 棚倉 進 プロジェクトシニアマネージャー
- (3) 場所：107教室
- (4) 資料：ナレッジキャピタルー「サロン」「ザ・ラボ」「シアター」推進計画ガイドー外

### 2. 講義内容

#### (1) うめきた（大阪駅北地区）の概要

「大阪駅北地区まちづくり基本計画」が策定（2004年7月）される。

##### ◇面積

- うめきた全体 約24ha
- 先行開発区域 約7ha
- 2期開発区域 約17ha

##### ◇先行開発区域のうごき

- 2005年6月～ 都市再生機構が土地区画整理事業を実施
- 2006年5・11月 開発事業者決定 12社
- 2010年3月 工事着手
- 2013年春 完成予定

##### ◇2期開発区域のうごき

- 2009年7月 「大阪駅北地区2期開発ビジョン」を策定
- 2011年4月 都市基盤（土地区画整理事業、道路、都市高速鉄道、交通広場）の都市計画決定
- 2013年春 梅田貨物駅（稼働中）移転予定
- \* 2期については、一時期スタジアム構想が持ち上がったが、現在は緑地化で計画が進んでいる。

#### (2) 先行開発区域について

2013年春の完成を目指し、2010年3月31日、開発事業者12社が工事に着手。先行開発区域の中核となる「ナレッジキャピタル」（知的創造拠点）については、2009年4月、同開発事業者により施設の活動を統括し、牽引していくための組織として（株）ナレッジ・キャピタル・マネジメントが設立される。2012年6月、施設管理並びに事業開発会社として（株）KMOに社名変更。また、同年同月にナレッジキャピタルの持続的な事業展開と発展を図り、「産業創出」「文化発信」「国際交流」「人材育成」を実現することを目的に一般社団法人ナレッジキャピタルが設立される。

ナレッジキャピタルとは、企業、研究者、クリエイター等多様な人々が集まり、テクノロジー・ユビキタス・ITなどの「技術」とアート・デザイン・文化などの「感性」を融合させることにより、豊かな未来生活を目指す、『新たな知的価値を創造する複合施設』である。

### うめきた先行開発プロジェクトの概要

プロジェクト名称	うめきた（大阪駅北地区）先行開発区域プロジェクト			
施設名称	グランドフロント大阪（GRAND FRONT OSAKA）			
所在地	大阪市北区大深町ほか			
名称	Aブロック	Bブロック	Cブロック	
敷地面積	約 10,571m <sup>2</sup>	約 22,680m <sup>2</sup>	約 4,666m <sup>2</sup>	
延床面積	約 187,800m <sup>2</sup>	約 295,100m <sup>2</sup>	73,800m <sup>2</sup>	
用途別 内訳	事務所	約 236,800m <sup>2</sup>		
	商業施設	約 80,700m <sup>2</sup>		
	ナレッジキャピタル	約 88,200m <sup>2</sup>		
	ホテル・サービスアパートメント	約 38,900m <sup>2</sup>		
	分譲住宅	約 65,400m <sup>2</sup>		
容積対象面積	約 168,800m <sup>2</sup>	約 260,600m <sup>2</sup>	約 53,700m <sup>2</sup>	
容積率	約 1600%	約 1150%	約 1150%	
階数	Aブロック	Bブロック		Cブロック
	地下 3 階 地上 38 階 塔屋 1 階	(南タワー) 地下 3 階 地上 38 階 塔屋 2 階	(北タワー) 地下 3 階 地上 33 階 塔屋 2 階	地下 1 階 地上 48 階 塔屋 2 階
高さ	約 180m	(南タワー) 約 175m	(北タワー) 約 154m	約 174m
構造	S 造・SRC 造・RC 造	S 造・SRC 造・RC 造		RC 造・S 造・SRC 造
主要用途	事務所、商業施設	事務所、 ナレッジキャピタル、 商業施設、 ホテル・サービスレジデンス、 コンベンション		分譲住宅
駐車台数	約 400 台	約 600 台		約 270 台
工期	着工：2010年3月31日～竣工：2013年3月（予定）			

### (3) ナレッジキャピタルについて

#### 【歴史的背景】

過去、梅田は“知”の集まる拠点であった。(1914年頃の立地状況) \*大正3年

- ・市立大阪工業学校（現在の都島工業高等学校）
- ・府立北野中学校（現在の府立北野高等学校）
- ・府立梅田高等女学校（現在の府立大手前高等学校）

#### 【コンセプト】

人々が持つ「感性」と「技術」を融合して生まれる「新しい価値」。ナレッジキャピタルは、志をひとつにした企業人や研究者、クリエイターら、分野を越えた才能が協業して新しい価値の創造

を行い、参加する大勢の一般ユーザーの声をフィードバックしながら洗練させていく。

今まで出会わなかった人との出会いから、ひとりでは創造もできなかった事を可能にするプラットフォームとしてナレッジキャピタルは人をつなぎ、プロジェクトを起こし、世界へ、そして未来へ新しい価値を発信していく。

「感性」	×	「技術」	=	「新しい価値」
芸術性		ICT（情報通信技術）		新しい、または改良した製品・商品
デザイン性		ロボット		サービス・店舗
創造性		環境・エコ技術		知的財産
人間の心理・感情		先端科学		文化
社会倫理		ローテク		会社・組織
操作性		健康科学		街・地域
インターフェースの親和性		医療		市場・消費者
環境との調和性安心・安全性		可視化		生産方法・仕組み
安心・安全性		エネルギー技術		人材

【ミッション】 民間主導による ⇒ 産業創出・文化発信・国際交流・人材育成

【アクセス】 結節点に位置

2019年新駅が出来る予定。関空から“はるか”によって40分で結ばれる。アジアのゲートウェイとして、利便性が高まる。アジアからは、1泊2日のビジネスと観光の組み合わせが容易になる。

- ・ 駅前広場 約10,000m<sup>2</sup> 日本で最大級の広さ
- ・ 安藤忠雄氏監修の駅前広場でサクラを、南北のシンボル軸側には、御堂筋をイメージしたイチョウを3列で植樹予定。

【運営】 ◇人的支援……本音ベースの意見を吸い上げて実現化を図る。

サロンコーディネーター (会員属性の把握と紹介)	ビジネスナビゲーター (ビジネス立ち上げのサポート)
コンテンツディレクター (見せ方のアドバイス)	コミュニケーター (出展者と来街者の繋ぎ役)

◇木曜サロン（ナレッジドナー：知の提供者）

プレ・ナレッジサロンの展開\*ナレッジサロン開設に向け先行実施

- ・ 目的 毎週木曜日の夜に「木曜サロン」等様々なサロンを企画し、情報発信とコミュニティの形成を推進
- ・ 方法 KMOのオフィスに常設のサロンスペースを設置  
多様な方々の出会いと交流及びコミュニティの形成  
既存コミュニティ活動の支援
- ・ 時間 19:00~21:00

### 3. 質疑応答

質問1 ナレッジキャピタルと行政の関係について、行政に何を求めるか？

回答1 先ずは、規制緩和。特区として健診センターやコンベンションセンター等の設備投資で特別償却が認められた。また、コンベンションセンターについては、金融補助も認められた。二つ目は、産業創出に関して基礎研究を応援する制度の設立を望みたい。プロジェクトを立ち上げる時にリスクマネーを出すのが問題になる。最初の予算確保が難しい。また、海外機関との連携が課題であるが、海外の公的機関の窓口を大阪市に期待したい。

質問2 大学に対する補助が減ったことで誘致に影響が及んだのでは？

回答2 研究に関しては、“床”とともに“人”が重要。事務所があっても人がいないと意味が無い。人件費も対象となる補助があると進出しやすいと思う

質問3 民間のファンドへの働きかけについては？

回答3 オックスフォード大学には知財に関する管理会社があり、世界の投資家と繋がっている。そういったところと連携を図りたい。また、中堅・中小企業の決定権を持ったオーナーとの連携を検討していきたい。

質問4 クリエイターについては、東京から引っ張ってくるアイデアが必要では？

回答4 需要を興す必要がある。アワードを活用していきたい。将来的には、企業と組んで、アワードを実施していきたい。

質問5 オフィスが入る上層部の企業とナレッジキャピタルが入る下層部の企業との連携は？

回答5 連携している企業もあるが、上層部の企業との連携はこれから。

質問6 入居率を上げることは難しいのではないかと？

回答6 短期的には難しいかもしれないが、閑空を含めてインフラの利便性の良さにより中長期的には大丈夫だと考えている。

質問7 2期について、公園以外の整備は考えられないか？ また、2期の実現について公園では採算が合わないのでは？

回答7 公園以外の整備としては、個人的な意見になるが、大阪は京都に比べて学生数が少ないので、専門性を持った大学が望ましいと考えている。まちには若者が必要である。

質問8 ナレッジキャピタルがモデルとする先例事業の有無について

回答8 直接的なモデルではないが、ソウルのメディアシティ、そしてバイオや情報通信が集積するものとしてシンガポールや上海のクリエイティブシティがあげられる。

質問9 ナレッジキャピタルについて、場所の提供だけでは、運営主体は採算が取れないと思うが？

回答9 街全体のブランディングに繋がるシステムを確立していきたいと考えている。

質問 10 大阪の他の地区との相乗効果は？ また、海外から人を呼び込めるか疑問？

回答 10 全体がだめにならないように引っ張っていかなければならないと考えている。

新しいまちづくりとしてクリエイターやアーティストと連携し他の地域とも相乗効果を生んでいきたい。海外から人を呼べるようにしたい。インフラ面においては可能性が大きい。

質問 11 研究者としては、アメリカのTED（テッド）のアジア版があれば良いと考えるが？

回答 11 TED（テッド）は上手にフレームワークをつくっているので、うまく活用しながら、例えば、ナレッジシアター等で開催し、情報発信出来るようにしたい。

質問 12 ラスベガスには、カジノだけではなく世界的なショーが用意されている。海外から人を呼び込むにはそのようなものが必要では？ また、大阪の文楽などの文化を演出する仕掛けとかは考えていないのか？

回答 12 大阪には演劇などの施設が少ない。将来的には、海外の人にも楽しんでいただけるような演目も検討していきたい。文化に関しては、シアターやカンパニーラボを上手く活用していきたい。ただし、今ある文化そのものを紹介するだけではなく、見せ方を工夫していきたい。

質問 13 分譲マンションについて、4億円の規格を教えて欲しい。

回答 13 約300m<sup>2</sup>で、ホテル仕様で、スイートルームをイメージしていただければわかりやすい。

質問 14 商業系の入居状況は？

回答 14 266店舗が入居し、具体名は来年1月に発表の予定。4割がメンズ系で普通よりメンズの割合が高くなっている。テーマは「お散歩」で「こだわり」に共感して頂けるお客様をターゲットにしている。

質問 15 人の回遊性について、どのように整備されるのか？

回答 15 南北はJRのデッキで繋がった。東西については、再開発が決まっており2階部分で繋がるデッキが計画されており、東西南北の回遊性が確保される予定。

（議事録作成者 濱中嘉之）